

AED設置場所マップ（中百舌鳥キャンパス）

AED 設置場所の()内の数字は最寄事務室等の内線番号です。昼間、携帯電話から電話するときは、[072-252-1161](tel:072-252-1161) に掛けてから内線番号を指定してください。119 番通報も忘れずに！

AED（自動体外式除細動器）とは

心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。



AED設置場所マップ（羽曳野キャンパス）



AED 設置場所の()内の数字は最寄事務室の内線番号です。昼間、携帯電話から電話するときは、[072-950-2111](tel:072-950-2111) に掛けてから内線番号を指定してください。119 番通報も忘れずに！

**AEDには、いろいろなタイプの機種がありますが、
基本的な機能は共通しています。**



1. フタを開けると
自動電源 ON



2. 電極パッドを胸に
貼る



3. ボタンを押して電気
ショック

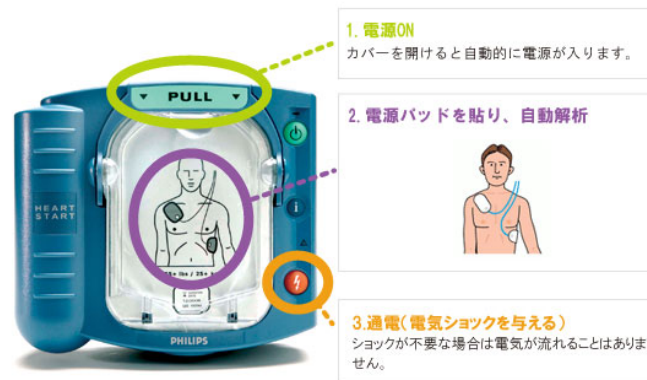
**府大では、現在下記
メーカーの AED を使
用しています。**



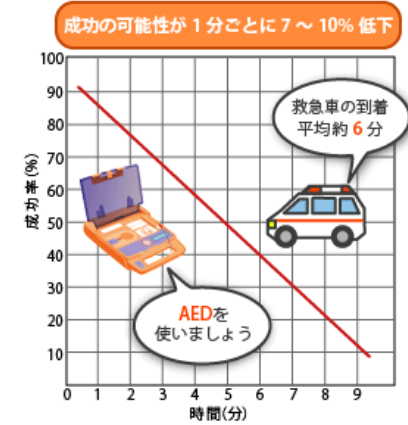
日本光電製AED



PHILIPS製AED



- 1. 電源ON**
カバーを開けると自動的に電源が入ります。
- 2. 電源パッドを貼り、自動解析**
- 3. 通電(電気ショックを与える)**
ショックが不要な場合は電気が流れることはありません。



電気ショックは心室細動であれば、どんなときでも成功するものではありません。時間との勝負です。一分一秒でも早く電気ショックを行うことが重要です。

電気ショックの成功率は成功の可能性が1分ごとに7~10%低下します。日本では、救急車の到着まで平均約6分です。グラフから見ると、6分時の成功率は40%です。

救急車が到着する前に傷病者の近くにいる私たち一般市民(バイスタンダー)がAEDを使用して電気ショックをできるだけ早く行うことが重要になります。

2004年7月より医療従事者ではない一般市民でも使用できるようになり、病院や診療所、救急車はもちろんのこと、空港、駅、スポーツクラブ、学校、公共施設、企業等人が多く集まる場所を中心に設置されています。

AEDは、操作方法を音声ガイドしてくれるため、簡単に使用することができます。また、心臓の動き(心電図)を自動解析し、電気ショックが必要な方のみ電気ショックを流す仕組みになっているので、安心です。

最近では、一般市民の方がAEDを使用して救命した事例も増えてきました。

(日本光電HPより抜粋)